

地域福祉特集号

平成30年9月5日号

草加人のための情報紙 広報「そうか」

発行：健康福祉部福祉政策課
☎922-1234 FAX 922-1066

いきいきと、 安心して暮らすことのできる まちをめざして

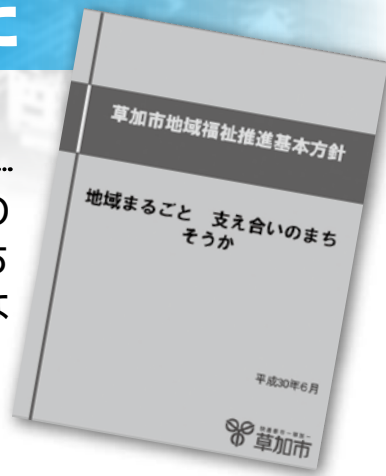
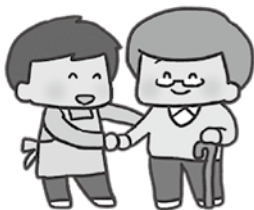
地域で相談できる、地域で「まるごと」支え合い



地域福祉推進基本方針を策定しました

地域福祉推進基本方針とは？

「支える人」または「支えられる人」という立場に関わらず、全ての市民がその人らしくいきいきと安心して暮らすことができるまち（地域共生社会）を作るため、誰もが我が事として地域に参加しつながりあう仕組みをつくるための方針を示したものです。



【 地域福祉推進基本方針の主な目標 】

地域福祉の区割りを見直します

これまで12地区に分けて行っていた地域福祉（地域の支え合いにより福祉課題を解決していく取組）活動の体制を、10地区とし、コミュニティブロックの10地区と合わせます。
これにより、町会・自治会の基盤と同一となることで、よりよい地域福祉活動ができるよう環境を整備します。

福祉のつながりのある取組を行います

制度ごとの福祉サービスだけでなく、制度のはざまや世帯の複合課題に対応した横断的な取組を行います。

子育て
施策

障がい者
施策

高齢者
施策

生活困窮者
施策

その他
施策

地域の相談体制をつくります

生活課題には、市民に共通した課題のほか、従来の福祉制度では対応が困難な個別課題もあり、地域で解決できる力が必要です。
●地域での相談解決ができるよう、「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」を配置します。
●民生委員・児童委員、主任児童委員や保護司会、更生保護女性会などの関係機関と連携し、地域での課題解決を図ります。

地域福祉を支える担い手を育成します

●地域の大切さを知り、福祉を学ぶことを通して、地域福祉を身近なものと感じる機会をつくります。
●市民のボランティア活動や市民活動が地域で積極的にできるよう応援し、促進していきます。
●「支え合いの気持ち」を育み、地域で見守る仕組みを広めていきます。

裏面で地域福祉の取組を紹介します。

地域福祉を支える活動を紹介します

頼れる地域の身近な相談役 ～民生委員・児童委員、主任児童委員～

■ どのような人なの？

厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。市全体では約280人の民生委員・児童委員がいて、地域ごとに協議会を組織し、福祉の相談支援をしています。

■ 主にどのような活動をしているの？

暮らしに関する相談にのり、必要な福祉情報を提供するほか、市役所や関係機関などへの「つなぎ役」として活動しています。

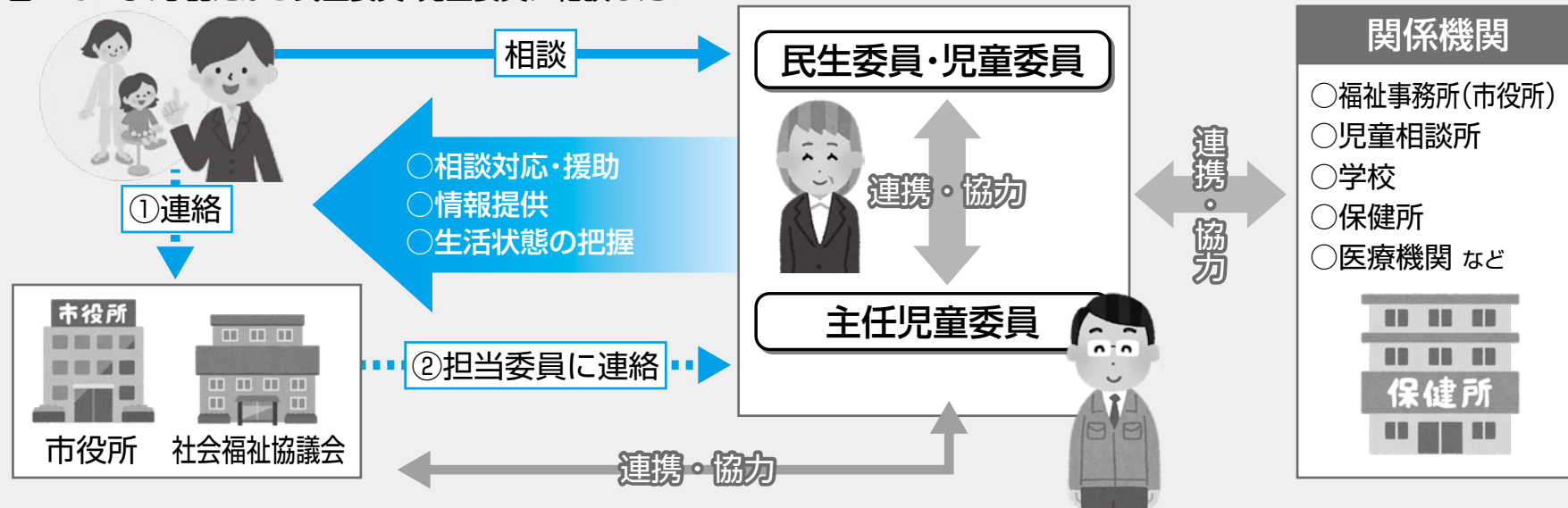
どのような時に相談できるの？

高年者や障がいのある方への支援が必要なとき、子育てや介護での心配ごとや困ったことがあるときなどいつでも相談できます。



相談・活動の流れ

困っている、心配だから民生委員・児童委員に相談したい…



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える～保護司会・更生保護女性会～

更生保護とは犯罪や非行をした人が再び罪を犯さず、社会の中で立ち直ることができるように助けたり、犯罪や非行を防止するための社会づくりの活動のことです。ここでは、草加市内で更生保護を目的とした活動をしている、2つの団体を紹介します。

草加地区保護司会

保護司は、法務大臣から委嘱された、非常勤の国家公務員です。保護観察を受けている人への指導・助言や、刑務所や少年院に入っている人の帰住先の整理、犯罪を予防するための啓発活動などを行います。草加地区保護司会は、草加市と八潮市を担当しており、現在、79人の会員が活動を行っています。

活動拠点として、総合福祉センターであいの森内に草加市更生保護サポートセンターを設置しています。



医療少年院を視察する
草加地区保護司会の
皆さん

草加地区更生保護女性会

草加地区更生保護女性会は、防犯活動を通じて、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現をめざすボランティア団体です。子育て支援の一環として親業講演会や市内の児童クラブに本を寄贈しています。市では現在、60人の会員が活動をしています。



寄贈された本を読む子供たち



更生保護イメージキャラクター
更生ペンギンのサラちゃん

社会を明るくする運動

社会を明るくする運動は、全ての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生への理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

今年度は、7月7日(土)に草加地区保護司会と草加地区更生保護女性会主催のもと青柳中学校において、オープニングセレモニーが開催され、同中学校吹奏楽部の演奏が行われました。その後、草加駅前広場において、啓発品の配布を行い、活動の周知・理解を求めました。



オープニングセレモニーでの吹奏楽の様子



草加駅前広場での啓発品配布

地域の支え合い・見守り～いざという時の安全と安心のために～

草加市避難行動要支援者支援計画

市では、災害時に自力で避難することが難しい人が、いざという時に速やかな避難支援等を受けられるよう、本人からの申請に基づき、名簿及び支援プランを作成しています。

対象になるのは？

①に該当し、②のいずれかに当てはまる人または③に当てはまる人

① 日常的に支援が必要で、見守る人がいない単身・準単身者



- ②
- 「あんしん見守りネットワーク」及び「配食サービス」の利用条件を満たしている人
 - 要介護3以上で独居の人や家族がいても支援を受けられない状況にある人
 - 身体障害者手帳1・2・3級の手帳を持っている人(全て上肢のみは除く)
 - 療育手帳A・A・Bの手帳を持っている人
 - 精神障害者保健福祉手帳1・2級の手帳を持っている人
 - その他特に市長が認める人

または

③ 特別障害者手当の受給資格認定者

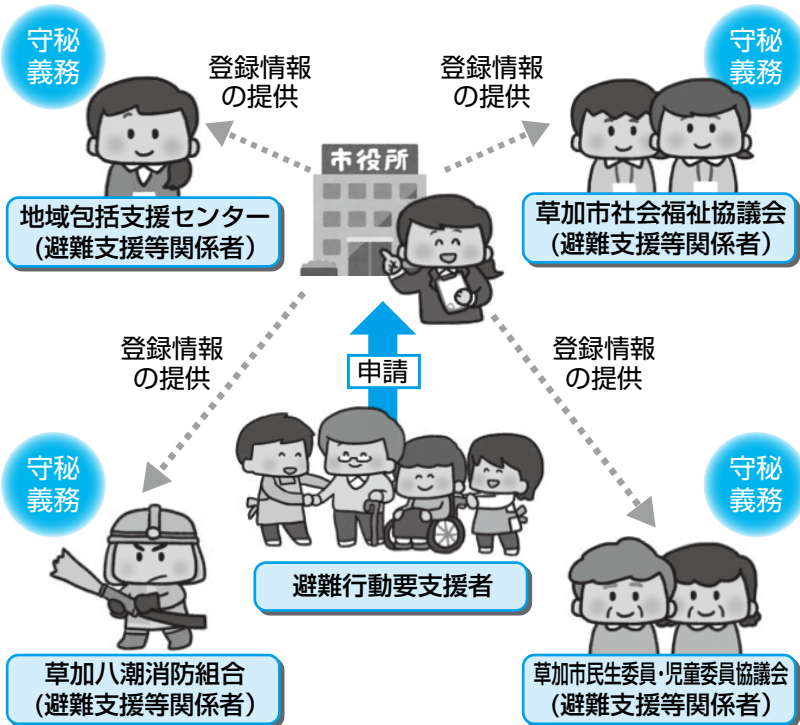


新規に対象となると思われる方に対し、今月下旬、草加市避難行動要支援者名簿登録申請書を郵送しますので申請をお願いします。登録は任意ですが、いざという時の安全と安心のためにもぜひ登録しましょう。

名簿はどう使われるの？

平常時

個人情報の提供に同意すると登録情報が見守りに活用されます。



災害時には、避難支援等関係者に加え、警察・自衛隊に登録情報が提供され、安否確認に活用されます。

人道的活動を身近な地域の中で実施 ～赤十字活動～

草加市地区では、災害救護活動などに使われる赤十字活動資金の受付、火災時における救援物資の支給、献血会場の提供等、を行っています。



Q. 赤十字とは？

A. 赤十字は、世界中で災害被災者の救援など、人道的活動を行う団体です。

日本赤十字社は、国内外の災害救護、医療、血液、社会福祉などの幅広い分野で活動しています。



赤十字活動資金の流れ

国内外の法人・個人

(会費・募金)

日本赤十字社

(災害救護活動)

被災地など

募金をいつもありがとうございます。

日本赤十字社が行う災害救護活動・献血事業などは、みなさまから頂いた募金で支えられています。今後ともご協力よろしくお願いします。

草加市地区における活動例

●火災時における救援物資支給

草加市地区では、市内で火災が発生した際に布団セット、毛布、緊急セットを支給しています。

(注) 家屋が半焼、半壊以上の被害が対象となります。詳細はお問合せください。



●献血へご協力を！

輸血を必要とする患者さんへ、安全な血液を安定的に過不足なく届けるためには、全国で1日13,000人程度の献血者のご協力が必要です。

市役所、駅頭などで献血を実施していますので、ご協力をお願いします。



地域福祉に参加しよう！

福祉 SOS ゲーム ～社会資源・お悩み・相談ゲーム～

福祉SOSゲームって何？

住民同士で支え合う地域づくりや、地域福祉への理解を深められるよう、文教大学と市が協働で作製した模擬体験型の教材です。

福祉SOSゲームの「SOS」は、「S：社会資源」、「O：お悩み」、「S：相談」の頭文字を合わせたものです。

また、「SOS」は一般的に「助けてほしい。」という意思表示を行う際にも用いられます。

地域の人の「助けてほしい。」という声に気付き、その声に答えるため、悩みを持った人がどんな専門機関に連絡したほうが良いのか、利用できる福祉サービスは何かといったことを、このゲームを通じて学んでいくものです。



地域福祉講座で行った福祉SOSゲームの様子
(平成30年 1 月25日開催)

福祉SOSゲームのやり方

5～7名程度のグループを作り、自己紹介をした後、リーダーを決め、以下のサイクルで行います。

①カードの読み上げ リーダーがケースカードを読み上げます。

世帯主 からの相談		
世帯構成		
世帯主	吉町 五郎	
男性	70歳	無職
妻	吉町 キヨ	
女性	68歳	無職

相談内容

妻が突然の病気で介護が必要になった。自宅で介護を行いたいが、介護の知識がなく、おむつの替え方などがわからない。

②話し合い ケースカードをどの社会資源につなげるのが適切か話し合います。

どこにサポートをお願いしたらいいかな？

地域包括支援センターは？他にもありそうね

③カードの配置 一定の結論が出たらケースカードをマップ上の社会資源の上に置き終了。

置くよ！

次のカードを読むよ

①～③を繰り返します

SOSゲームで知った社会資源を家庭や地域でのお困り事に活用しましょう

カードの読み上げ

カードの配置

話し合い

あなたも
やってみませんか？

ゲーム感覚で地域福祉を学ぶことができました！

今まで知らなかった相談先をたくさん知ることができました！

SOS ゲームに参加した人

平成29年度から、「市役所出前講座」に福祉SOSゲームが登録されました！

実際に草加にある社会資源が記載されたマップを使用してゲームを行うので、社会資源を知るには絶好の機会です。

ふるってお申し込みください。